



女子サッカー部報告

編集
山下 由衣・大嶋 紗希(2年生)毎日ブログ更新!最新情報はこちらで!!
<http://toin.sakura.ne.jp/>

CREATE PROGRESSIVE

2015年4月28日 NO.75

2015-2016 シーズンチームスローガン:革新を起こす

先制するも逆転を許す

新人戦4連覇ならず

決勝戦でライバル校大商学園に敗れる

平成26年度大阪高校新人サッカー大会<女子の部>が1月11日から行われ大阪桐蔭は3回戦から出場、合同Aに5-0で勝利し、準決勝へと駒を進めた。準決勝は昨年新人戦決勝で戦った大阪学芸に1-0で勝利して6度目の決勝に進んだ。決勝は2月15日J-Green堺S1で行われ、冬の全国大会選手権ベスト8の成績をもつ永遠のライバル大商学園と対戦した。大阪桐蔭がコーナーキックから山下のシュートで先制したが、大商学園の攻撃力が勝り1-3で逆転され4年連続優勝はならなかった。

◇3回戦(1月25日 星翔高校グラウンド)35分ハーフ(カッコは前半のスコア)

大阪桐蔭 5-0(1-0)合同 A(柴島・東住吉総合)
【得点】9分大嶋、37分足立、43分大嶋、63分足立、65分村松

3回戦の相手は合同A。前半9分左サイドから村松がクロスを上げそのボールに頭で合わせた大嶋がゴールを決め先制点を奪った。この後はチャンスを決めることが出来ず後半へと進んだ。後半2分永野が田中ちひろへパスをだし、田中ちひろが足立におとしダイレクトシュート、見事に決まり追加点をあげた。続いて43分には村松のクロスを相手がクリアミス、そこに反応した大嶋がプッシュし3点目、63分には田中ちひろのパスに足立が合わせ追加点を奪う。65分には森田のクロスに合わせた大嶋のシュートはポストにあたったが反応した村松がゴールし試合終了。準決勝へと駒を進めた。

◇準決勝(2月1日 J-Green堺S10)

大阪桐蔭 1-0(1-0)大阪学芸
【得失点】2分大嶋

準決勝の相手は今年で3学年がそろい上位が期待される大阪学芸との戦い。大阪桐蔭は立ち上がり村松の絶妙なパスに飛び出した大嶋が確実に決め先制点を奪う。その後はチャンスをつくるも決めきれず後半へ折り返した。後半は学芸ペースとなり攻められ押されるも全員必死のディフェンスで逃げ切り、4連覇を果たすための決勝戦進出に繋ぐことが出来た。

◇決勝戦(2月15日 J-Green堺S1)

大阪桐蔭 1-3(1-1)大商学園
【得点】9分山下【失点】17分柴田、63分常田麻、70分山田

決勝戦の相手は全国大会ベスト8の結果を残している大商学園であった。前半、立ち上がりの2分、永野のコーナーキックに大嶋が頭で合わせボールがキーパーにはじかれ混戦となった。そのこぼれ球を山下がシュートを打ち、先制点を奪った。しかし17分大商学園フリーキックをニアサイドで合わせられて失点。その後は危ない場面もあったがキーパーとディフェンス陣を中心に全員で守りきり、前半は1-1で折り返した。後半28分にスピードある突破についていけず失点を許した。そして攻撃にシフトし守備ラインを上げたところ、カウンターから追加点を決められ、1-3で敗れ、準優勝で幕を閉じた。

第10回吹奏楽部定期演奏会

1月16日フェスティバルホールで、大阪桐蔭吹奏楽部による第10回定期演奏会が行われた。この演奏会が3年生にとって高校最後の舞台で笑顔と涙ありの素晴らしい演奏会となった。第1部のミュージカル「河内湖」では、圧巻の演技と演奏で楽しく大阪の歴史を学ぶことができた。第2部の演奏でも、全国上位を誇る実力を発揮し見るものを楽しませた。特に3年生全員による合唱ではGReeeeNの「遙か」を泣きながら歌う姿にとっても感動させられた。これで3年生は本当の卒業となり、これからは新2、3年生で大阪桐蔭吹奏楽部の伝統を受け継ぎ、見る人に元気と勇気を与え続けられるよう頑張っていきたい。

第2回大阪市姉妹都市
ユースサッカー大会

◇第1戦(2月7日 南津守)

大阪桐蔭 1-1(0-0)セレッソ大阪堺
【得点】39分大嶋【失点】53分

◇第2戦(2月8日 南津守)

大阪桐蔭 4-0(2-0)大阪市高校選抜
【得点】7分堀田、16分オウンゴール、33分田中未夢、41分田中未夢大嶋

◇第3戦(2月8日 南津守)

大阪桐蔭 1-2(0-2)韓国選抜
【得点】48分大嶋【失点】6分、12分

第2回大阪市姉妹都市ユースサッカー大会(主催)は韓国から高校年代のチームを招き大阪桐蔭高校、セレッソ大阪堺レディースU-18、大阪市高校選抜で開催された。韓国チームは昨年全国大会で優勝した強豪、3年生が抜けた新チームで大阪桐蔭と状況は同じだった。予想通り接戦だったが、前半奪われた2点が重くのしかかり1点を返すだけとなった。それでも、韓国選手から学ぶものがたくさんあった。例えばボールぎわでの取り合いなどは激しくとても気持ちの入ったプレーを見せた。今我々のチームに足りない気持ちの強さを感じ刺激をうけた。

HRT プログラム
吉野キャンプ

3月11日から2泊3日の吉野キャンプが行われた。ヒューマン・リレーション・トレーニングとよばれる人間関係をよくするためのプログラムで、食事を作る、課題を達成する、登山をする、テントに寝るなどを通じてチームワークを高める。毎年新2、3年生がチームを構築するこの時期に行い、新しく始まる組織が良い方向に動けるよう行っている。

今回は安田コーチの発案で、他人を紹介するというプログラムが初めて取り入れられた。自分自身を紹介するという事は簡単かもしれないが、他人を紹介するのは、その相手の事を正しく知っていないと紹介出来ない。このプレゼンテーションまでに相手の事を色々知るといふ面で違う視点から相手を見て周りに伝えるというのが目的のプログラムだった。1つ1つのプログラムをやるにつれて、自分たちの得意・不得意も明らかになって、このキャンプで1人1人が得たものをこれからのサッカーにもつなげて、まずは5月から始まる春季大会でいい結果をだせるよう頑張っていきたい。